

令和7年7月25日
地方公務員災害補償基金

公表資料の訂正について

地方公務員の公務災害にかかる統計資料について、誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたしました。

利用者の方々にはご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

記

【修正箇所】

○令和元年度過労死等の公務災害補償状況について

- ・概要
- ・表1－1
- ・表1－2
- ・表1－3
- ・表2－2

○令和2年度過労死等の公務災害補償状況について

- ・概要
- ・表1－1
- ・表1－2
- ・表2－2
- ・表2－3

○令和3年度過労死等の公務災害補償状況について

- ・概要
- ・表1－1
- ・表1－2
- ・表2－2
- ・表2－3

○令和4年度過労死等の公務災害補償状況について

- ・概要
- ・表1－1
- ・表2－2

○令和5年度過労死等の公務災害補償状況について

- ・概要

- 表 1 - 1
- 表 1 - 2
- 表 1 - 3
- 表 2 - 1
- 表 2 - 2
- 表 2 - 3

令和3年2月15日
地方公務員災害補償基金
(令和7年7月25日修正)

令和元年度過労死等の公務災害補償状況について

令和元年度における地方公務員の過労死等の公務災害の補償状況を取りまとめました。その概要は、次のとおりです。

【ポイント】

1 脳・心臓疾患に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は45件(前年度58件)であり、認定件数は24件(同14件)となっています。
- 職種別では、「義務教育学校職員」が受理件数~~98~~件(同16件)、認定件数9件(同7件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員以外の教育職員」が受理件数~~940~~件(同6件)、認定件数6件(同2件)となっています。

2 精神疾患等に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は153件(前年度131件)であり、認定件数は54件(同13件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数~~7376~~件(同~~7172~~件)、認定件数24件(同~~910~~件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員以外の教育職員」が受理件数~~2220~~件(同~~1415~~件)、認定件数~~1314~~件(同1件)、「義務教育学校職員」が受理件数~~2423~~件(同~~2827~~件)、認定件数~~98~~件(同1件)となっています。
- 業務負荷の類型別の認定件数は、「対人関係等の職場環境」が17件(同3件)、「仕事の量(勤務時間の長さ)」が15件(同4件)となっています。

詳細は、別紙のとおりです。

注1 「過労死等」とは、過労死等防止対策推進法第2条において、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう。」と定義されています。

2 認定件数には、令和元年度以前に受理した件数を含みます。

表1-1 脳・心臓疾患の地方公務員の公務災害補償状況

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
区 分	受 理 件 数 <small>注2</small>	38	49	55	58	45
	認 定 件 数 <small>注3</small>	32	17	13	14	24
	受 理 件 数	12	17	13	22 21	9
	認 定 件 数	13	8	6	5	10

【審査請求等事案の認定状況】

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
区 分	認 定 件 数 <small>注5</small>	1	1	2	1	1
	うち死亡	1	0	2	0	1

注 1 本表は、地方公務員災害補償法施行規則別表第1第8号に係る脳・心臓疾患について集計したものである。

2 「受理件数」は、当該年度内に基金各支部にて該当事案を受理した件数である。

3 「認定件数」は、当該年度内に「公務上」と認定した件数で、当該年度以前に受理した件数を含む。

4 上記件数には、同一人が同一災害により脳・心臓疾患を発症したとして傷病の追加の請求を行い、当該請求を受理した件数・「公務上」として認定した件数を含む。

5 審査請求等事案の「認定件数」は、上記注3の「認定件数」のうち審査請求等（訴訟事案を含む）により「公務上」とされた件数である。

図1 脳・心臓疾患に係る受理及び認定件数の推移

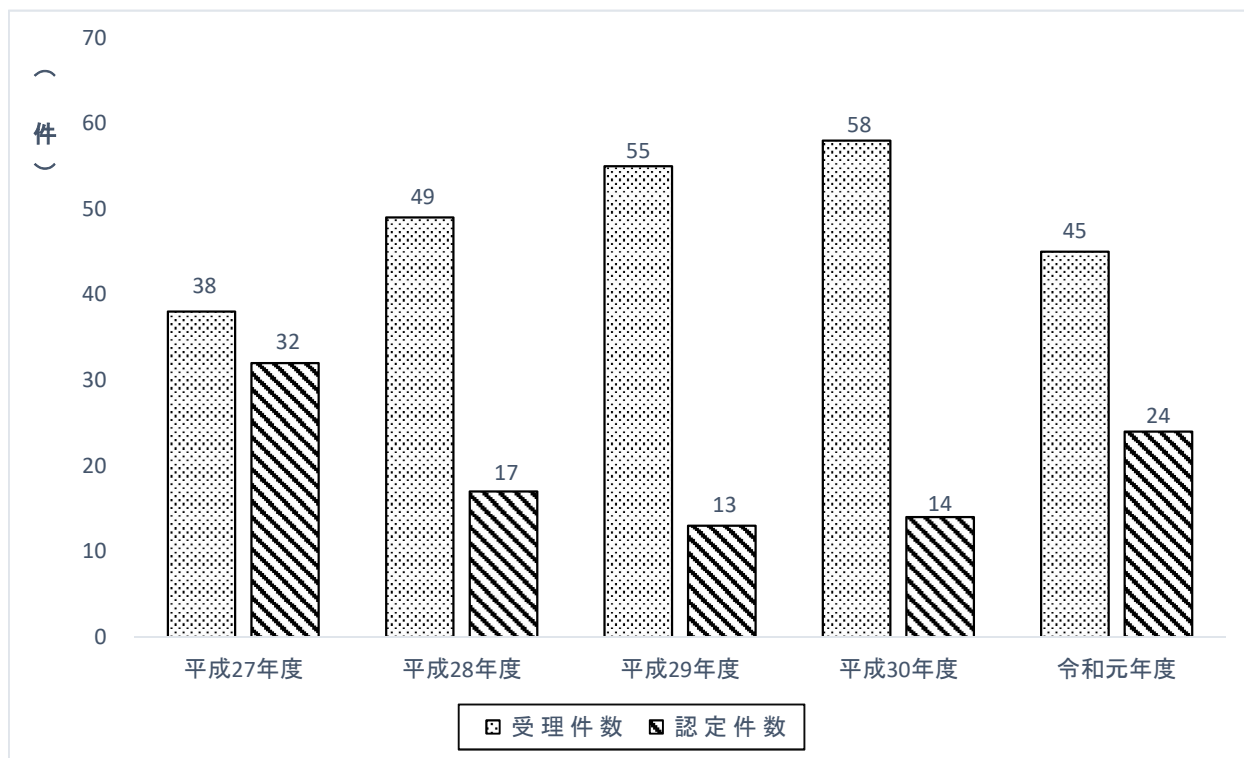


表1-2 脳・心臓疾患の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	平成30年度				令和元年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	16	7	7	3	9 8	3	9	4
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	6	2	2	1	9 40	1	6	2
警 察 職 員	9	5 4	1	0	9	1	4	2
消 防 職 員	5	0	0	0	8	1	1	0
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	2	1	1 0	0	1	1	1	0
運 輸 事 業 職 員	1	1	0	0	0	0	0	0
清 掃 事 業 職 員	0	0	0	0	1	0	0	0
船 員	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 職 員	19	6	3 4	1	8	2	3	2
合 計	58	22 24	14	5	45	9	24	10

注 職種は、地方公務員災害補償基金定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表1-3 脳・心臓疾患の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	平成30年度				令和元年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ～ 29 歳	2	0	3	1	3	0	2	0
30 ～ 39 歳	10	3	2	0	5	0	6	3
40 ～ 49 歳	14	4	6	4	15	3	5	2
50 ～ 59 歳	29	15 44	3	0	20	4	11	5
60 歳 以 上	3	0	0	0	2	2	0	0
合 計	58	22 24	14	5	45	9	24	10

表2-2 精神疾患等の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	平成30年度				令和元年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	28 27	4	1	0	24 23	1	9 8	1
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	14 15	3	1	0	22 20	1 0	13 14	7
警 察 職 員	6	0	0	0	15	7	1	0
消 防 職 員	7	0	0	0	14	3	5	1
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	3	1	2 1	0	3	0	1	0
運 輸 事 業 職 員	2 1	0	0	0	1	0	0	0
清 掃 事 業 職 員	0	0	0	0	1	0	1	0
船 員	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 職 員	71 72	9	9 10	2	73 76	10 11	24	8
合 計	131	17	13	2	153	22	54	17

注 職種は、地方公務員災害補償基金定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表2-3 精神疾患等の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	平成30年度				令和元年			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	2	0	0	0	2	0	0	0
20 ～ 29 歳	25	2	6	1	32	6	9	1
30 ～ 39 歳	27	4	2	1	43	6	15	6
40 ～ 49 歳	43	5	5	0	44	4	17	3
50 ～ 59 歳	32	6	0	0	31	6	12	7
60 歳 以 上	2	0	0	0	1	0	1	0
合 計	131	17	13	2	153	22	54	17

令和4年3月24日
地方公務員災害補償基金
(令和7年7月25日修正)

令和2年度過労死等の公務災害補償状況について

令和2年度における地方公務員の過労死等の公務災害の補償状況を取りまとめました。その概要は、次のとおりです。

【ポイント】

1 脳・心臓疾患に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は49件(前年度45件)であり、認定件数は22件(同24件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数 ~~1546~~件(同8件)、認定件数11件(同3件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員」が受理件数15件(同~~98~~件)、認定件数6件(同9件)となっています。

2 精神疾患等に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は148件(前年度153件)であり、認定件数は60件(同54件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数 ~~7980~~件(同~~7376~~件)、認定件数28件(同24件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員」が受理件数23件(同~~2423~~件)、認定件数9件(同~~98~~件)となっています。
- 業務負荷の類型別の認定件数は、「対人関係等の職場環境」が29件(同17件)、「仕事の量(勤務時間の長さ)」が10件(同15件)となっています。

詳細は、別紙のとおりです。

注1 「過労死等」とは、過労死等防止対策推進法第2条において、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう。」と定義されています。

2 認定件数には、令和2年度以前に受理した件数を含みます。

表1-1 脳・心臓疾患の地方公務員の公務災害補償状況

区 分 \ 年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
脳・心臓疾患	受 理 件 数 <small>注2</small>	49	55	58	45	49
	認 定 件 数 <small>注3</small>	17	13	14	24	22
うち死亡	受 理 件 数	17	13	22 24	9	19
	認 定 件 数	8	6	5	10	10

【審査請求等事案の認定状況】

区 分 \ 年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
脳・心臓疾患	認 定 件 数 <small>注5</small>	1	2	1	1	2
	うち死亡	0	2	0	1	1

注 1 本表は、地方公務員災害補償法施行規則別表第1第8号に係る脳・心臓疾患について集計したものである。

2 「受理件数」は、当該年度内に基金各支部にて該当事案を受理した件数である。

3 「認定件数」は、当該年度内に「公務上」と認定した件数で、当該年度以前に受理した件数を含む。

4 上記件数には、同一人が同一災害により脳・心臓疾患を発症したとして傷病の追加の請求を行い、当該請求を受理した件数・「公務上」として認定した件数を含む。

5 審査請求等事案の「認定件数」は、上記注3の「認定件数」のうち審査請求等（訴訟事案を含む）により「公務上」とされた件数である。

図1 脳・心臓疾患に係る受理及び認定件数の推移

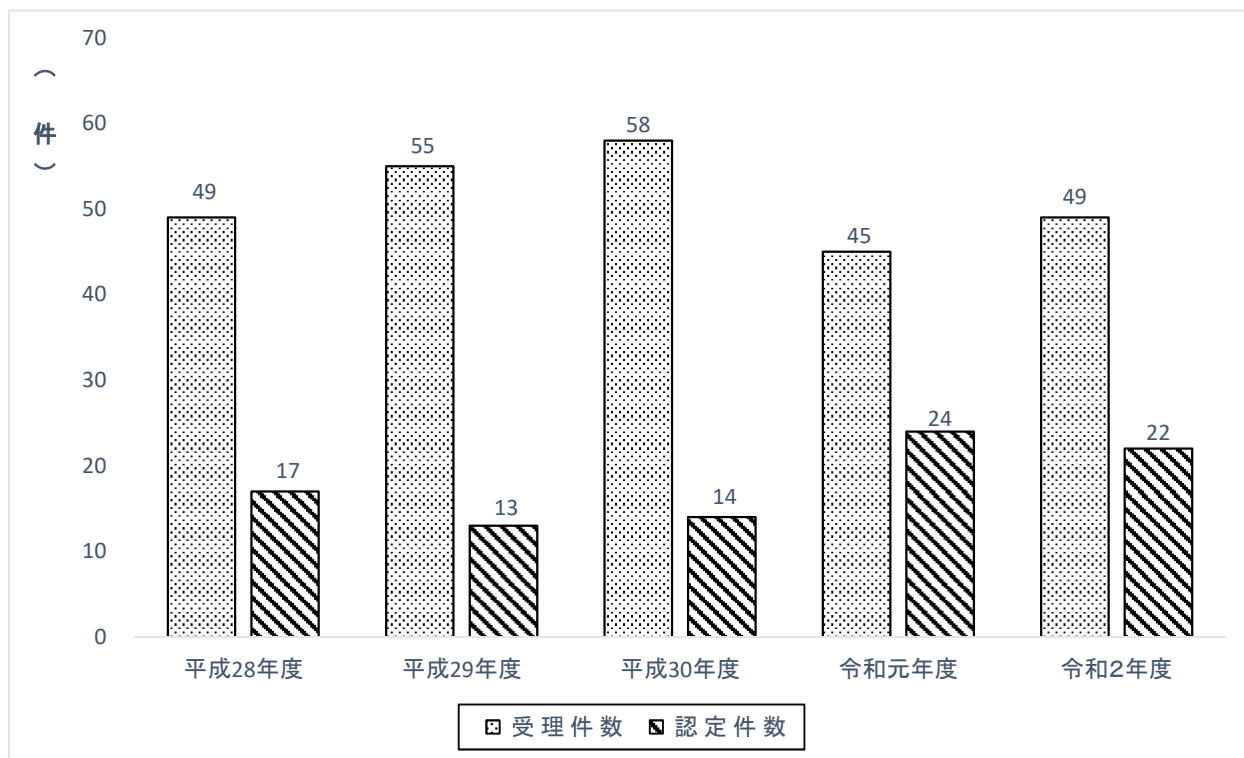


表1-2 脳・心臓疾患の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和元年度				令和2年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	9 8	3	9	4	15	7	6	2
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	9 10	1	6	2	6 5	1	2	0
警 察 職 員	9	1	4	2	6	2	1	0
消 防 職 員	8	1	1	0	4	2	2	1
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	1	1	1	0	0	0	0	0
運 輸 事 業 職 員	0	0	0	0	1	1	0	0
清 掃 事 業 職 員	1	0	0	0	2	1	0	0
船 員	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 職 員	8	2	3	2	15 16	5	11	7
合 計	45	9	24	10	49	19	22	10

注 職種は、地方公務員災害補償基金定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表1-3 脳・心臓疾患の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和元年度				令和2年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ～ 29 歳	3	0	2	0	3	1	0	0
30 ～ 39 歳	5	0	6	3	6	2	2	1
40 ～ 49 歳	15	3	5	2	8	2	10	2
50 ～ 59 歳	20	4	11	5	31	13	8	6
60 歳 以 上	2	2	0	0	1	1	2	1
合 計	45	9	24	10	49	19	22	10

表2-2 精神疾患等の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和元年度				令和2年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	24 23	1	9 8	1	23	2	9	1
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	22 20	1 0	13 14	7	16 15	3	6	2
警 察 職 員	15	7	1	0	11	2	7	4
消 防 職 員	14	3	5	1	10	1	7	2
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	3	0	1	0	3	1	2	0
運 輸 事 業 職 員	1	0	0	0	3	0	0	0
清 掃 事 業 職 員	1	0	1	0	2	1	1	1
船 員	0	0	0	0	1	0	0	0
そ の 他 の 職 員	73 76	10 11	24	8	79 80	12	28	7
合 計	153	22	54	17	148	22	60	17

注 職種は、地方公務員災害補償基金定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表2-3 精神疾患等の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和元年				令和2年			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	2	0	0	0	0	0	3	0
20 ～ 29 歳	32	6	9	1	37 38	7	15	3
30 ～ 39 歳	43	6	15	6	37	3	14	6
40 ～ 49 歳	44	4	17	3	37 36	4	19	6
50 ～ 59 歳	31	6	12	7	36	7	7	1
60 歳 以 上	1	0	1	0	1	1	2	1
合 計	153	22	54	17	148	22	60	17

令和3年度過労死等の公務災害補償状況について

令和3年度における地方公務員等の過労死等の公務災害の補償状況を取りまとめました。その概要は、次のとおりです。

【ポイント】

1 脳・心臓疾患に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は 40 件(前年度 49 件)であり、認定件数は 22 件(同 22 件)となっています。
- 職種別では、「義務教育学校職員」が受理件数 11 件(同 15 件)、認定件数 10 件(同 6 件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員以外の教育職員」が受理件数 6 件(同 ~~6~~5 件)、認定件数 6 件(同 2 件)となっています。

2 精神疾患等に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は 193 件(前年度 148 件)であり、認定件数は 66 件(同 60 件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数 ~~105~~~~107~~件(同 ~~79~~~~80~~件)、認定件数 34 件(同 28 件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員以外の教育職員」が受理件数 ~~26~~~~25~~件(同 ~~16~~~~15~~件)、認定件数 8 件(同 6 件)となっています。
- 業務負荷の類型別の認定件数は、「対人関係等の職場環境」が 22 件(同 29 件)、「仕事の量(勤務時間の長さ)」が 19 件(同 10 件)となっています。

詳細は、別添のとおりです。

- ・ 「過労死等」とは、過労死等防止対策推進法(平成 26 年法律第 100 号)第 2 条において、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう。」と定義されています。
- ・ 認定件数には、令和3年度以前に受理した件数を含みます。

表1-1 脳・心臓疾患の地方公務員等の公務災害補償状況

区 分 \ 年 度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
脳・心臓疾患	受 理 件 数	55	58	45	49	40
	認 定 件 数	13	14	24	22	22
うち死亡	受 理 件 数	13	22 21	9	19	8
	認 定 件 数	6	5	10	10	8

【審査請求等事案の認定状況】

区 分 \ 年 度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
脳・心臓疾患	認 定 件 数	2	1	1	2	2
	うち死亡	2	0	1	1	1

- ・ 本表は、地方公務員災害補償法施行規則（昭和42年自治省令第27号。以下「施行規則」という。）別表第1第8号に係る脳・心臓疾患について集計したものである。
- ・ 「受理件数」は、当該年度内に基金各支部にて該当事案を受理した件数である。
- ・ 「認定件数」は、当該年度内に「公務上」と認定した件数で、当該年度以前に受理した件数を含む。
- ・ 上記件数には、同一人が同一災害により脳・心臓疾患を発症したとして傷病の追加の請求を行い、当該請求を受理した件数及び「公務上」として認定した件数を含む。
- ・ 審査請求等事案の認定状況における「認定件数」は、審査請求等（訴訟事案を含む）により、当該年度に「公務上」とされた件数である。

図1 脳・心臓疾患に係る受理及び認定件数の推移

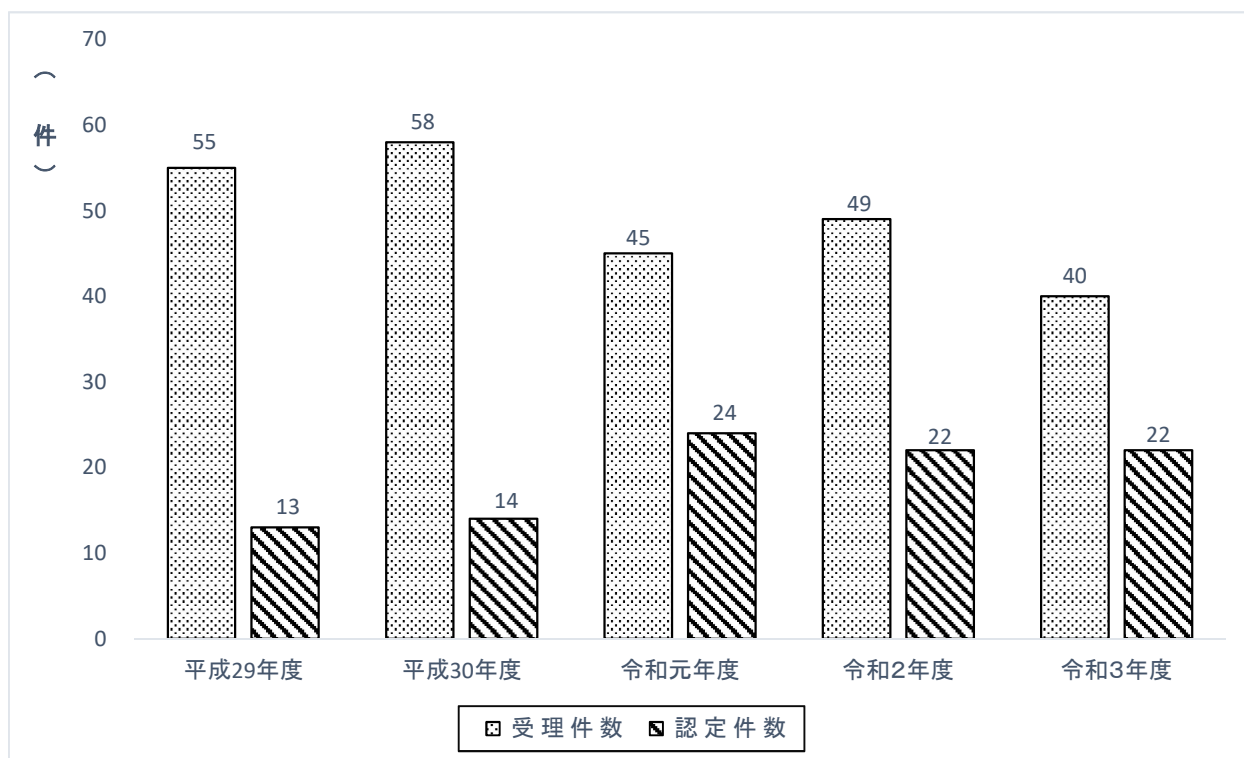


表1-2 脳・心臓疾患の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和2年度				令和3年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	15	7	6	2	11	2	10	4
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	65	1	2	0	6	2	6	1
警 察 職 員	6	2	1	0	2	0	0	0
消 防 職 員	4	2	2	1	4	1	1	1
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0
運 輸 事 業 職 員	1	1	0	0	0	0	0	0
清 掃 事 業 職 員	2	1	0	0	0	0	1	1
船 員	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 職 員	1546	5	11	7	17	3	4	1
合 計	49	19	22	10	40	8	22	8

・ 職種は、地方公務員災害補償基金定款（昭和42年自治許第591号。以下「定款」という。）別表第2に定める職員の区分によるもの。

表1-3 脳・心臓疾患の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和2年度				令和3年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ～ 29 歳	3	1	0	0	2	0	0	0
30 ～ 39 歳	6	2	2	1	3	1	3	1
40 ～ 49 歳	8	2	10	2	13	4	3	1
50 ～ 59 歳	31	13	8	6	19	3	16	6
60 歳 以 上	1	1	2	1	3	0	0	0
合 計	49	19	22	10	40	8	22	8

表2-2 精神疾患等の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和2年度				令和3年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	23	2	9	1	31	2	7	2
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	16 15	3	6	2	26 25	1	8	1
警 察 職 員	11	2	7	4	9 8	1	7	2
消 防 職 員	10	1	7	2	11	5	7	2
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	3	1	2	0	2	0	2	0
運 輸 事 業 職 員	3	0	0	0	6	0	0	0
清 掃 事 業 職 員	2	1	1	1	2	0	1	0
船 員	1	0	0	0	1	0	0	0
そ の 他 の 職 員	79 80	12	28	7	105 107	15	34	9
合 計	148	22	60	17	193	24	66	16

・ 職種は、定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表2-3 精神疾患等の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和2年度				令和3年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	0	0	3	0	1	0	0	0
20 ～ 29 歳	37 38	7	15	3	42	8	19	6
30 ～ 39 歳	37	3	14	6	43	3	17	3
40 ～ 49 歳	37 36	4	19	6	67	9	19	5
50 ～ 59 歳	36	7	7	1	37	3	11	2
60 歳 以 上	1	1	2	1	3	1	0	0
合 計	148	22	60	17	193	24	66	16

令和 6 年 3 月 7 日
地方公務員災害補償基金
(令和7年7月25日修正)

令和4年度過労死等の公務災害補償状況について

令和4年度における地方公務員等の過労死等の公務災害の補償状況を取りまとめました。その概要は、次のとおりです。

【ポイント】

1 脳・心臓疾患に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は 50 件(前年度 40 件)であり、認定件数は 17 件(同 22 件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数 17 件(同 17 件)、認定件数 7 件(同 4 件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員」が受理件数 11 件(同 11 件)、認定件数 5 件(同 10 件)となっています。

2 精神疾患等に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は 224 件(前年度 193 件)であり、認定件数は 49 件(同 66 件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数 ~~119~~~~120~~件(同 ~~105~~~~107~~件)、認定件数 24 件(同 34 件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員」が受理件数 35 件(同 31 件)、認定件数 9 件(同 7 件)となっています。
- 業務負荷の類型別の認定件数は、「対人関係等の職場環境」が 19 件(同 22 件)、「仕事の量(勤務時間の長さ)」が 12 件(同 19 件)となっています。

詳細は、別添のとおりです。

- ・ 「過労死等」とは、過労死等防止対策推進法(平成 26 年法律第 100 号)第2条において、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう。」と定義されています。
- ・ 認定件数には、令和4年度以前に受理した件数を含みます。

表1-1 脳・心臓疾患の地方公務員等の公務災害補償状況

区 分 \ 年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
脳・心臓疾患	受 理 件 数	58	45	49	40	50
	認 定 件 数	14	24	22	22	17
うち死亡	受 理 件 数	22 24	9	19	8	15
	認 定 件 数	5	10	10	8	8

【審査請求等事案の認定状況】

区 分 \ 年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
脳・心臓疾患	認 定 件 数	1	1	2	2	0
	うち死亡	0	1	1	1	0

- ・ 本表は、地方公務員災害補償法施行規則（昭和42年自治省令第27号。以下「施行規則」という。）別表第1第8号に係る脳・心臓疾患について集計したものである。
- ・ 「受理件数」は、当該年度内に基金各支部にて該当事案を受理した件数である。
- ・ 「認定件数」は、当該年度内に「公務上」と認定した件数で、当該年度以前に受理した件数を含む。
- ・ 上記件数には、同一人が同一災害により脳・心臓疾患を発症したとして傷病の追加の請求を行い、当該請求を受理した件数及び「公務上」として認定した件数を含む。
- ・ 審査請求等事案の認定状況における「認定件数」は、審査請求等（訴訟事案を含む）により、当該年度に「公務上」とされた件数である。

図1 脳・心臓疾患に係る受理及び認定件数の推移

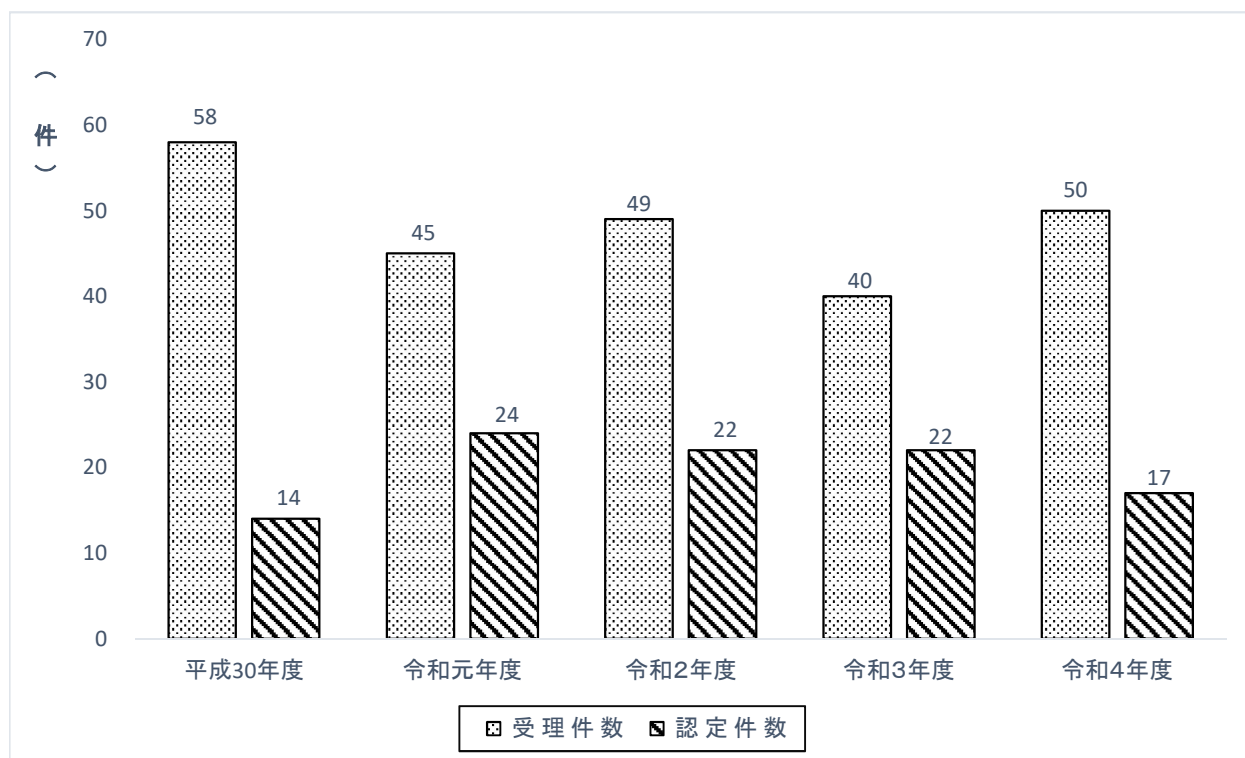


表2-2 精神疾患等の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和3年度				令和4年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	31	2	7	2	35	4	9	2
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	26 25	1	8	1	26 25	4 3	6	2
警 察 職 員	9 8	1	7	2	12	3	5	1
消 防 職 員	11	5	7	2	21	2	3	1
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	2	0	2	0	4	0	1	0
運 輸 事 業 職 員	6	0	0	0	5	0	1	0
清 掃 事 業 職 員	2	0	1	0	2	1	0	0
船 員	1	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 職 員	105 107	15	34	9	119 120	18 19	24	2
合 計	193	24	66	16	224	32	49	8

・ 職種は、定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表2-3 精神疾患等の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和3年度				令和4年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	1	0	0	0	0	0	1	0
20 ～ 29 歳	42	8	19	6	29	8	10	2
30 ～ 39 歳	43	3	17	3	63	6	12	1
40 ～ 49 歳	67	9	19	5	74	11	14	1
50 ～ 59 歳	37	3	11	2	54	7	12	4
60 歳 以 上	3	1	0	0	4	0	0	0
合 計	193	24	66	16	224	32	49	8

令和5年度過労死等の公務災害補償状況について

令和5年度における地方公務員等の過労死等の公務災害の補償状況を取りまとめました。その概要は、次のとおりです。

【ポイント】

1 脳・心臓疾患に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は ~~3435~~ 件(前年度 50 件)であり、認定件数は 11 件(同 17 件)となっています。
- 職種別では、「義務教育学校職員」が受理件数 7 件(同 11 件)、認定件数 7 件(同 5 件)で最も認定件数が多く、次いで「その他の職員」が受理件数 ~~1546~~ 件(同 17 件)、認定件数 3 件(同 7 件)となっています。

2 精神疾患等に関する事案の公務災害補償状況

- 受理件数は 266 件(前年度 224 件)であり、認定件数は 75 件(同 49 件)となっています。
- 職種別では、「その他の職員」が受理件数 ~~138443~~ 件(同 ~~119420~~ 件)、認定件数 47 件(同 24 件)で最も認定件数が多く、次いで「義務教育学校職員」が受理件数 56 件(同 ~~3532~~ 件)、認定件数 10 件(同 9 件)となっています。
- 業務負荷の類型別の認定件数は、「仕事の量(勤務時間の長さ)」が 27 件(同 12 件)、「対人関係等の職場環境」が 25 件(同 19 件)となっています。

詳細は、別添のとおりです。

- ・ 「過労死等」とは、過労死等防止対策推進法(平成 26 年法律第 100 号)第 2 条において、「業務における過重な負荷による脳血管疾患若しくは心臓疾患を原因とする死亡若しくは業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡又はこれらの脳血管疾患若しくは心臓疾患若しくは精神障害をいう。」と定義されています。
- ・ 認定件数には、令和5年度以前に受理した件数を含みます。

表1-1 脳・心臓疾患の地方公務員等の公務災害補償状況

区 分 \ 年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
脳・心臓疾患	受 理 件 数	45	49	40	50	34 35
	認 定 件 数	24	22	22	17	11
うち死亡	受 理 件 数	9	19	8	15	5
	認 定 件 数	10	10	8	8	4

【審査請求等事案の認定状況】

区 分 \ 年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
脳・心臓疾患	認 定 件 数	1	2	2	0	0
	うち死亡	1	1	1	0	0

- ・ 本表は、地方公務員災害補償法施行規則（昭和42年自治省令第27号。以下「施行規則」という。）別表第1第8号に係る脳・心臓疾患について集計したものである。
- ・ 「受理件数」は、当該年度内に基金各支部にて該当事案を受理した件数である。
- ・ 「認定件数」は、当該年度内に「公務上」と認定した件数で、当該年度以前に受理した件数を含む。
- ・ 上記件数には、同一人が同一災害により脳・心臓疾患を発症したとして傷病の追加の請求を行い、当該請求を受理した件数及び「公務上」として認定した件数を含む。
- ・ 審査請求等事案の認定状況における「認定件数」は、審査請求等（訴訟事案を含む）により、当該年度に「公務上」とされた件数である。

図1 脳・心臓疾患に係る受理及び認定件数の推移

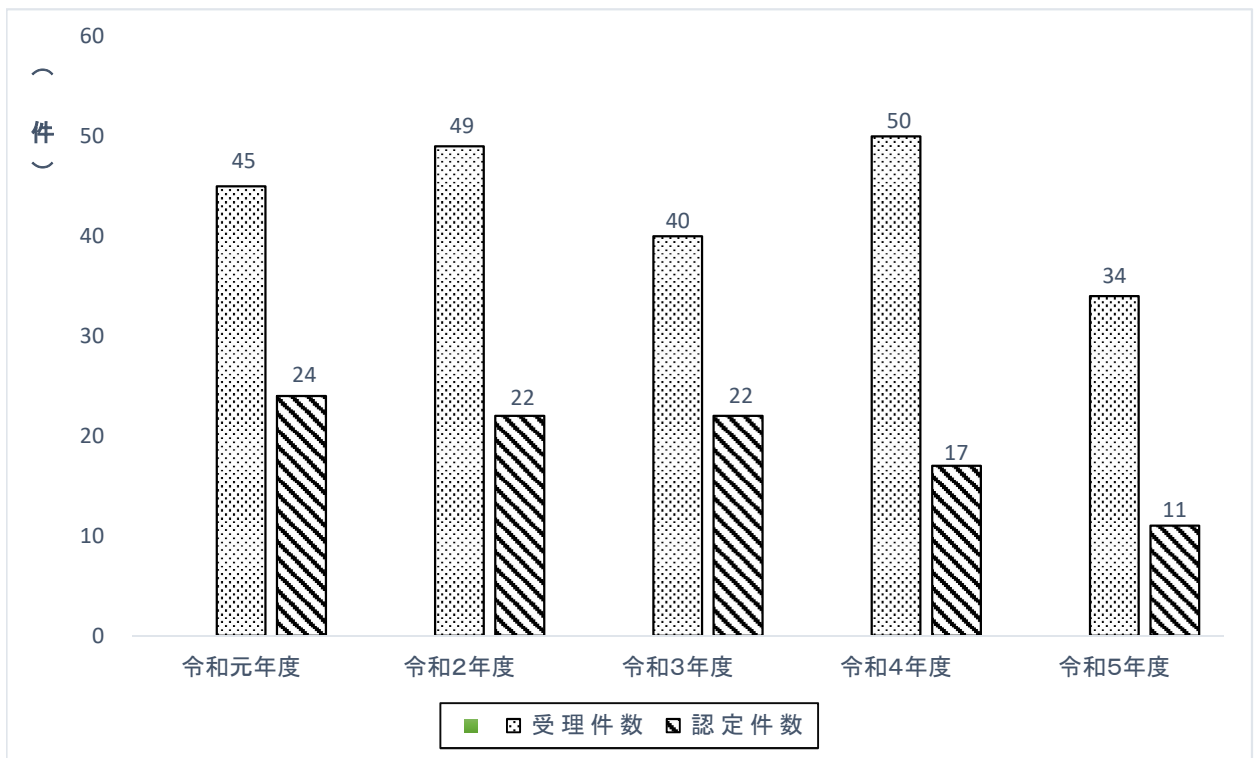


表1-2 脳・心臓疾患の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和4年度				令和5年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	11	2	5	3	7	0	7	2
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	7	2	3	2	3	2	1	0
警 察 職 員	7	2	1	0	4	0	0	0
消 防 職 員	5	0	1	0	4	1	0	0
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	1	0	0	0	0	0	0	0
運 輸 事 業 職 員	0	0	0	0	1	0	0	0
清 掃 事 業 職 員	2	0	0	0	0	0	0	0
船 員	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 職 員	17	9	7	3	15 16	2	3	2
合 計	50	15	17	8	34 35	5	11	4

・ 職種は、地方公務員災害補償基金定款（昭和42年自治許第591号。以下「定款」という。）別表第2に定める職員の区分によるもの。

表1-3 脳・心臓疾患の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和4年度				令和5年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	0	0	0	0	0	0	0	0
20 ～ 29 歳	2	1	0	0	2	1	0	0
30 ～ 39 歳	5	1	1	0	1 2	0	1	0
40 ～ 49 歳	17	6	6	4	10	1	3	1
50 ～ 59 歳	25	7	8	3	15	3	7	3
60 歳 以 上	1	0	2	1	6	0	0	0
合 計	50	15	17	8	34 35	5	11	4

表2－1 精神疾患等の地方公務員等の公務災害補償状況

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
区分	受理件数	153	148	193	224	266
	認定件数	54	60	66	49	75
うち死亡	受理件数	22	22	24	32	34 32
	認定件数	17	17	16	8	13

【審査請求等事案の判定状況】

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
区 分	認定件数	7	3	2	3	4
	うち死亡	5	1	1	1	2

- ・ 本表は、施行規則別表第1第9号に係る精神疾患等について集計したものである。
- ・ 「受理件数」は、当該年度内に基金各支部にて該当事案を受理した件数である。
- ・ 「認定件数」は、当該年度内に「公務上」と認定した件数で、当該年度以前に受理した件数を含む。
- ・ 上記件数には、同一人が同一災害により精神疾患等を発症したとして傷病の追加の請求を行い、当該請求を受理した件数及び「公務上」として認定した件数を含む。
- ・ 審査請求等事案の認定状況における「認定件数」は、審査請求等（訴訟事案を含む）により、当該年度に「公務上」とされた件数である。

図2 精神疾患等に係る受理及び認定件数の推移

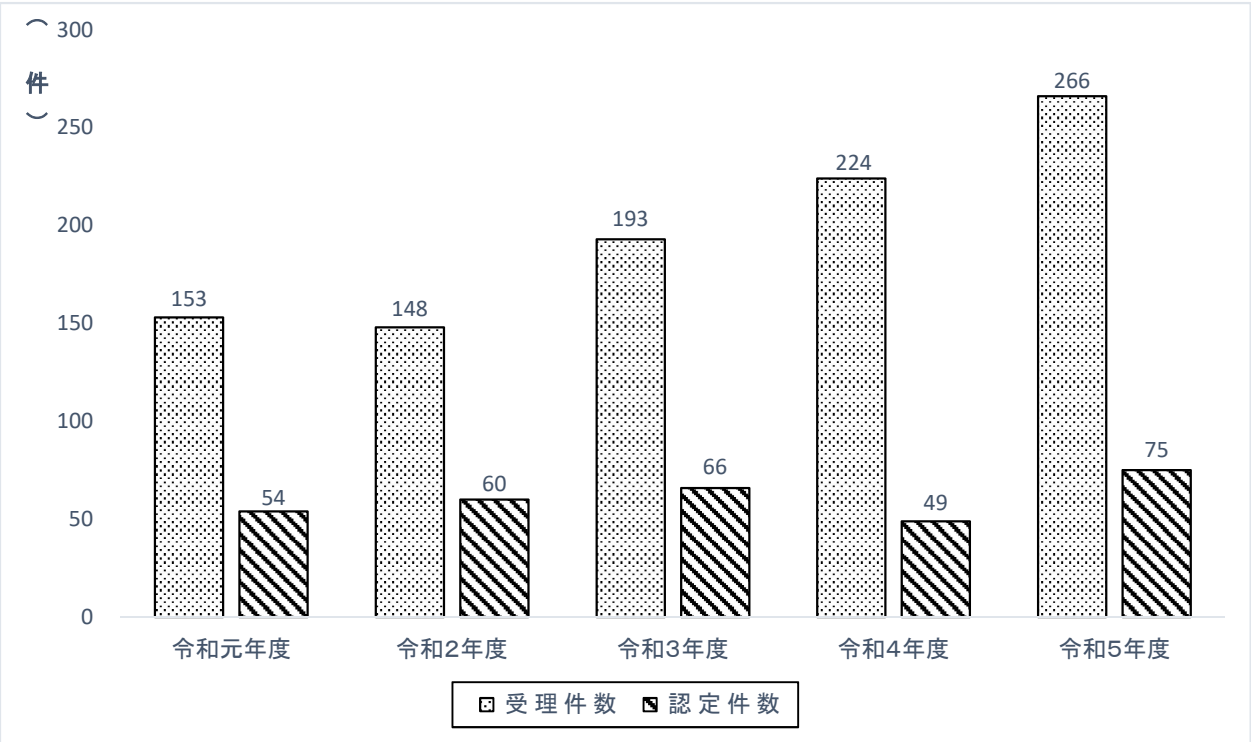


表2-2 精神疾患等の職種別受理及び認定件数

年 度 職 種	令和4年度				令和5年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
義 務 教 育 学 校 職 員	35	4	9	2	56	6	10	2
義 務 教 育 学 校 職 員 以 外 の 教 育 職 員	26 25	4 3	6	2	36 32	2	5	2
警 察 職 員	12	3	5	1	7	2	5	1
消 防 職 員	21	2	3	1	17	4	5	0
電 気・ガ ス・水 道 事 業 職 員	4	0	1	0	5-4	1	0	0
運 輸 事 業 職 員	5	0	1	0	3	0	1	0
清 掃 事 業 職 員	2 1	1	0	0	3	0	2	0
船 員	0	0	0	0	1 2	1	0	0
そ の 他 の 職 員	119 120	18 19	24	2	138 143	18 17	47	8
合 計	224	32	49	8	266	34 33	75	13

・ 職種は、定款別表第2に定める職員の区分によるもの。

表2-3 精神疾患等の年齢別受理及び認定件数

年 度 年 齢	令和4年度				令和5年度			
	受理件数		認定件数		受理件数		認定件数	
		うち死亡		うち死亡		うち死亡		うち死亡
19 歳 以 下	0	0	1	0	0	0	0	0
20 ～ 29 歳	29	8	10	2	59	9	20	3
30 ～ 39 歳	63	6	12	1	56	6	20	4
40 ～ 49 歳	74	11	14	1	65	10 9	24	2
50 ～ 59 歳	54	7	12	4	77	9	11	4
60 歳 以 上	4	0	0	0	9	0	0	0
合 計	224	32	49	8	266	34 33	75	13